

岩垂育英会奨学生（指定研究課題）願書	
ふりがな	
氏名	
生年月日	年 月 日生（満 歳）性別 男・女
大学院	大学 大学院 研究科 （博士 ）年次
所属分野	[研究・教育分野（教室）の正式名称を記入して下さい。] 【注意】 歯学研究科に在学の方、ならびに医歯学総合/医歯薬学総合研究科等の“歯学(系)”に在学の方は「奨学生（基礎歯科医学）」へご応募下さい。
所在地	〒（ - ） TEL :
大学院修了予定年月日	令和 年 月 日
本籍地又は外国籍	(都道府県名又は国名のみ)
現住所	〒（ - ） TEL : 携帯電話など緊急時連絡先 : メールアドレス :
略歴	年 月 日 高等学校卒業 【留意事項】 ※ 高等学校卒業から記入下さい。 ※ 略歴が本記入欄で収まらないときは別紙にて追加下さい。

写真を貼る位置
30mm×24mm
裏面に糊づけ

研 究 題 目	
<p>研究内容 [1. 研究の学術的背景 (口腔疾患との関連を分かりやすく)、2. これまでの研究経過、3. 今年度の研究計画 (応募者が実施予定の実験項目を明確に)、4. 来年度以降の研究計画 (研究の将来性・発展性などを含めて) に分けて記述すること] ---11 ポイント 1,400 字以内 (最後に文字数を括弧内に記入のこと)</p> <p>【留意事項】</p> <p>＊ 「研究内容」の欄が行間表示の関係で 2 頁となる場合には、行間を調整のうえ 1 頁としてください。</p>	

学会における発表（本人が筆頭者として発表したものに限る）

・発表者名・演題・学会等名・場所・年月日

－国内発表－

－国際発表－

【留意事項】

＊ 学会における発表が本記入欄で収まらないときは別紙にて追加下さい。

研究業績目録

学術雑誌等に発表した論文又は著書（応募者にアンダーラインを付すこと。）

（別刷または論文のコピーを各1部添付すること。印刷中のものは証明書を添付。）

・著者名. 題名. 掲載誌名 巻: 頁, 発行年. (最新版の Impact Factor ・ 被引用回数)

例: 1. Tada K, Sato H. Role of ... differentiation. Cancer Sci.102: 728-736, 2012. (IF: 3.846; 被引用回数: 2)

【留意事項】

＊ 研究業績目録が本記入欄で収まらないときは別紙にて追加下さい。

投稿中の論文があれば記載すること（投稿受付の書類を添付）。投稿準備中は含まない

現在の生活費状況（一ヶ月平均）※正しく記載すること

収 入

支 出

計

円

計

円

他の奨学金等による経済的支援（該当する場合、欄にチェックをお願いします。）

- ・日本学生支援機構より奨学金を貸与されています。 一種、 二種（月額 円）
- ・ _____（奨学金提供団体名）の奨学生です。 貸与、 給付（月額 円）
- ・日本学術振興会の特別研究員に採用されています。
- ・科学技術振興機構の次世代研究者挑戦的研究プログラムによる支援を受けています。
- ・日本学生支援機構の奨学金は応募時点において返還免除が決定しています。 全額、 半額

大学院卒業後の希望進路と研究者としての抱負について（自筆すること）

【留意事項】

- ※ 「抱負について」の欄が行間表示の関係で2頁にまたがっている場合には、行間を調整のうえ1頁としてください。

私は、令和8年度貴育英会奨学生募集要項に記載された内容に従い、奨学生として採用していただきたく関係書類を添えて申請いたします。

一般財団法人 岩垂育英会
理事長 岩垂 正宏 殿

令和 年 月 日

申請者署名

令和8年度 岩垂育英会奨学生（指定研究課題）推薦書	
奨学生志願者	大学 大学院 研究科 第 年次 氏名
所属分野名	[研究・教育分野（教室）の正式名称を記入して下さい。]
研究題目	
本研究科（本学）に在学する上記の志願者を岩垂育英会奨学生として推薦します。 令和 年 月 日 一般財団法人 岩垂育英会理事長 岩 垂 正 宏 殿 大学 大学院 長 氏名 職印	

奨学生志願者についての推薦文（研究実施分野の教授がご記載下さい。）

【留意事項】

- ※ 推薦文の欄が行間表示の関係で2頁となっている場合には、行間を調整のうえ1頁としてください。

令和 年 月 日

大学 大学院

研究科 教授

分野（教室）名

氏名

印